

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第4区分  
 【発行日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【公開番号】特開2006-203970(P2006-203970A)  
 【公開日】平成18年8月3日(2006.8.3)  
 【年通号数】公開・登録公報2006-030  
 【出願番号】特願2005-10112(P2005-10112)  
 【国際特許分類】

**H 0 2 P      6/06      (2006.01)**

**D 0 6 F      33/02      (2006.01)**

【F I】

H 0 2 P      6/02      3 4 1 Z

D 0 6 F      33/02      E

【手続補正書】  
 【提出日】平成19年3月5日(2007.3.5)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

印加電圧をモータに出力するインバータ回路と、前記インバータ回路を制御する制御装置とを備え、前記制御装置は、指令モータ回転数に基づいて印加電圧を演算する回転数制御手段と、指令トルクに基づいて印加電圧を演算するトルク制御手段とを備え、前記制御装置は、前記回転数制御手段または前記トルク制御手段によって演算されたいずれか一方の前記印加電圧に応じた印加電圧信号を前記インバータ回路に出力することを特徴とするモータ駆動装置。

【請求項2】

回転数制御手段は、モータのロータ位置を検出するロータ位置検出手段と、検出されたロータ位置からモータの回転数を演算するモータ回転数演算手段と、演算モータ回転数と目標とする指令モータ回転数から第1トルク電流を演算する第1トルク電流演算手段と、前記第1トルク電流に基づいて印加電圧を演算する指令電圧演算手段とを有し、前記第1トルク電流演算手段は、前記演算モータ回転数と前記指令モータ回転数とから指令加速度を算出し、前記指令加速度に基づいて前記第1トルク電流を演算することを特徴とする請求項1に記載のモータ駆動装置。

【請求項3】

回転数制御手段は、モータのロータ位置を検出するロータ位置検出手段と、検出されたロータ位置からモータの回転数を演算するモータ回転数演算手段と、演算モータ回転数と目標とする指令モータ回転数から第1トルク電流を演算する第1トルク電流演算手段と、前記第1トルク電流に基づいて印加電圧を演算する指令電圧演算手段とを有し、前記第1トルク電流演算手段は、起動時に第1トルク電流に加算トルク電流を加算することを特徴とする請求項1に記載のモータ駆動装置。

【請求項4】

請求項1～3のいずれかに記載のモータ駆動装置を備えたことを特徴とする電気機器。